テクニカル・センチメントデータ 取扱実績カタログ

対象: 証券会社・機関投資家・プロ個人 / 更新基準: JST基準・分/時/日次の複層更新 / 監査: 取得・加工・配信ログを全件保存

本資料は、当社が取り扱い可能な市場データの種類と、加工・可視化・説明・配信の実績範囲を示す配布用カタログです。具体的な数値は記載せず、ユースケースと品質管理の枠組みを中心に整理しています。

作成日: 2025-11-07 / タイムゾーン: JST

1. 金利・マクロ系

- 主権債利回り(米/日:2年・5年・10年)
- 米日金利差(スプレッド/方向/変化率)
- 株式先物(主要株価指数の先物)
- コモディティ先物(例:原油)
- ドル指数(DXY)
- ボラティリティ指数(VIX)
- 経済カレンダー(インパクト区分・発表予定・結果ログ)
- タイムゾーン補正・休日判定・サマータイム補正

提供機能

- リアルタイム監視と前後比較(イベント前後含む)
- 指標前ブラックアウト設定と自動再開
- 異常値検出・アラート配信

2. センチメント・ポジション系

- 個人投資家ポジション比率(通貨ペア別・閾値判定ロジック対応)
- オーダーブック/建玉ヒートマップ(価格帯の偏り、壁抽出)
- マーケットデプス(価格刻みのネットロット、POC/VWAP/スキュー)
- 約定フロー / CVD疑似系列 (データ仕様に応じた代替推計を含む)

提供機能

- 壁レベルの自動抽出と可視化
- ブレイク / リジェクトの事後検知と事前候補提示
- 逆張り・順張りの判定補助(ルールベース併用)

3. 価格・テクニカル指標(マルチタイムフレーム)

タイムフレーム: M5 / M15 / H1 / H4 / D1 基礎系列: 始値・高値・安値・終値・ボリューム/ティック

- 移動平均群 (SMA/EMA/VWMA)
- ボリンジャーバンド(帯幅・ウォーク検知)
- RSI / MFI / CCI / Williams %R / ROC
- MACD(ライン・シグナル・ヒストグラム)
- ADX/DMI(トレンド強度と方向性)
- ATR (ボラティリティ、比率レジーム判定)
- 一目均衡表(雲・転換・基準・先行スパン投影)

- パラボリックSAR
- ドンチャンチャネル + ATR帯
- ピボット(デイ/ウィーク/月) + 拡張R/S
- フィボナッチ(主要高安基準)
- VWAP (24H / 東京・ロンドン・NYの各セッション)
- ボリューム系(出来高MA、OBV、出来高スパイク比)
- キャンドルパターン自動識別(ヒゲ長・足型・連続性)
- 相関行列(主要通貨・クロス・逆相関資産)
- 季節性/時間帯特性(時刻別平均リターン等)
- Zスコア・標準化偏差(短期の行き過ぎ判定)
- QQEなど補助オシレーター

提供機能

- 自動レベル設計(サポート/レジスタンス帯域の抽出)
- 反発・失速候補の提示(バイアス・コンテクスト付与)
- ダッシュボード一括可視化とAPI配信

4. 集約ダッシュボードと説明用アウトプット

- クイックサマリー(地合い・トレンド強度・リスク指標・要所)
- 取引条件スナップショット(乖離・帯域・シナリオ分岐)
- 監査用ログ束(取得元・時刻・加工履歴・異常検出)
- 顧客向け一枚資料 (PDF/スライド/HTML) 自動生成に対応
- API/CSV/JSONの機械可読エクスポート

5. 品質保証(QA)・SRE運用

- 欠損/異常値の検出と自動補完(閾値・前後一致・相関チェック)
- 重複データ除去とタイムスタンプ整合(JST/UTC/サーバ時刻補正)
- フォールバック(キャッシュ・再取得・信頼度フラグ)
- 指標前後の一時停止ルールと再開確認
- ソース冗長化(一次/二次系)
- 完全ログ化(取得 加工 配信の全ストリーム保存)
- バージョン固定と変更履歴管理(再現性確保)

6. 説明可能性(XAI)・監査対応

- 指標ごとの役割説明テキスト(顧客配布用)
- 由来・加工式・可視化ロジックの文書化
- 人手レビューと自動テストの二重化
- 結果に対する根拠トレース(寄与データの特定)

7. セキュリティ・コンプライアンス

- 認証・権限分離(閲覧/編集/配信)
- 接続先/API鍵の安全管理
- 個人識別情報は非保持(ポジションは集計のみ)
- 開示範囲と再配布ポリシー(顧客契約準拠)

8. 納品フォーマットと連携

- ダッシュボード: Web/内製ツール/静的レポート
- データ: JSON/CSV/Parquet
- レポート: PDF/PowerPoint/HTML (ブランドテンプレ対応)
- ワークフロー: Slack/メール/Webhookによる定時・条件通知
- 外部環境: MT5/MQL、Python、BIツールとの接続実績

9. 運用ユースケース例(数値なし)

- 金利差縮小局面での戻り売り前提シナリオの可視化
- オーダーブックの厚い壁近辺での反応観測とブレイク検出
- 売られ過ぎサイン後、VWAP/雲帯までの反発想定を短期限定で提示
- 指標前ブラックアウト中の配信抑制と、再開直後のギャップ計測

10. 免責

- 本カタログは取扱可能な情報の種別と運用枠組みを示すもので、投資助言ではない
- 板/建玉は流動性や仕様に依存し、実際の気配や約定を保証しない
- ソース停止時は冗長構成に切替、品質フラグを明示

© 2025 AI MQL合同会社 — 配布用PDF/転載・再配布は契約範囲内でのみ許可